

(参考1)

「国有林野事業業務研究発表会」  
林野庁長官賞（最優秀賞）受賞課題の概要

○森林技術部門

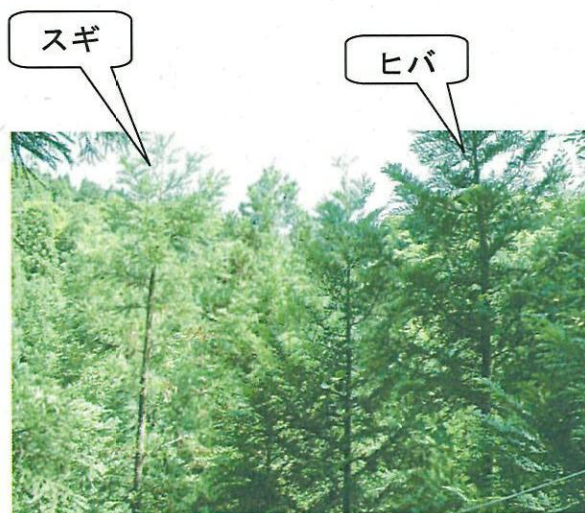
受賞者： 東北森林管理局 森林技術センター 尾上 好男  
木村 正彦

課題名： 「スギ若齢人工林のヒバ混交林への誘導について」

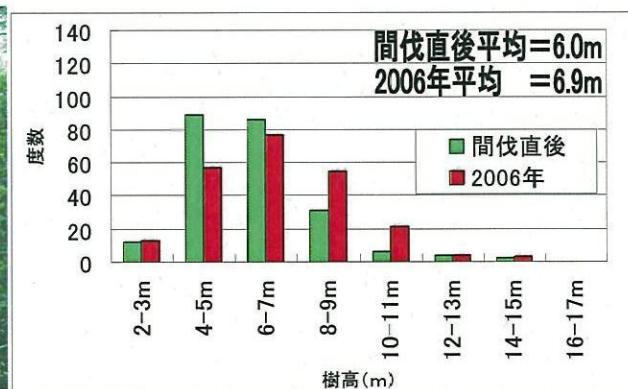
概要： スギ人工林の生育不良地において、天然更新したヒバを活かし、両樹種の地形に対する適性を考慮して、スギとヒバの混交林への誘導に向けた施業を実施したものの。

スギは傾斜の緩い斜面下部、ヒバは急傾斜の斜面上部で密度が高く良好に成長していた。また、このような適性を考慮して2003年に実施した間伐により光環境等が改善され、スギに被圧されていたヒバの樹高成長が促進された。

現在進めている針広混交林化の一環として、スギ造林木とヒバ天然木をともに活かした混交林へ誘導している手法の有効性が具体的なデータをもって改めて確認された。



スギとヒバの様子



ヒバの樹高度数分布（試験地 0.25ha）